



広報

# うまじ

第346号

令和7年12月発行



よう来たね～



## 馬路村ふるさとワーキングホリデー

平成29年度から、ゆず農家の収穫時期における人手不足の解消や関係人口創出を目的にワーキングホリデー事業を実施しています。今年度は12人の参加があり、大豊作となった今年も村の大きな力となりました。

令和6年度村の決算	2
シン・家庭医道場in馬路村	3
魚梁瀬ダム60周年記念イベント	4
ふれあいミニコンサート／ 魚梁瀬地区合同大運動会	5
第53回馬路村文化祭	6
第14回馬路村ふれあい祭り／ 馬路地区村民運動会	7
学校だより～ことのは～	8～9

### 目次

どっぶり！馬路村Pop up Festa	10
馬路村農協、長野でございます。	11
民生委員・児童委員紹介	12
けっこう健康もう結構！？	13
保育所だより／赤ちゃん万歳	14
国際交流コーナー	15
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会	16
行事予定	17
村内あちらこちら／村のできごと	18

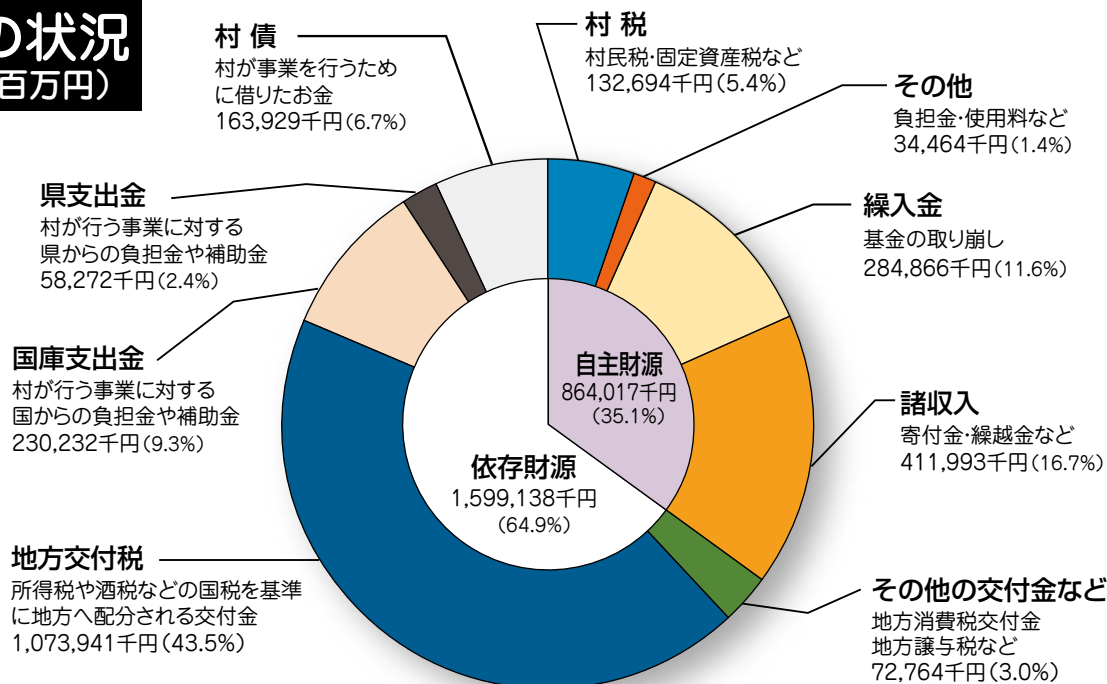
# 令和6年度村の決算

令和6年度の決算の状況をお知らせします。馬路村一般会計の歳入決算額は、2,463,155千円で、前年度の2,619,291千円に比べ、156,136千円(6.0%)の減額となっています。歳出決算額は、2,339,045千円で、前年度2,510,017千円と比べ170,972千円(6.8%)の減額となっています。

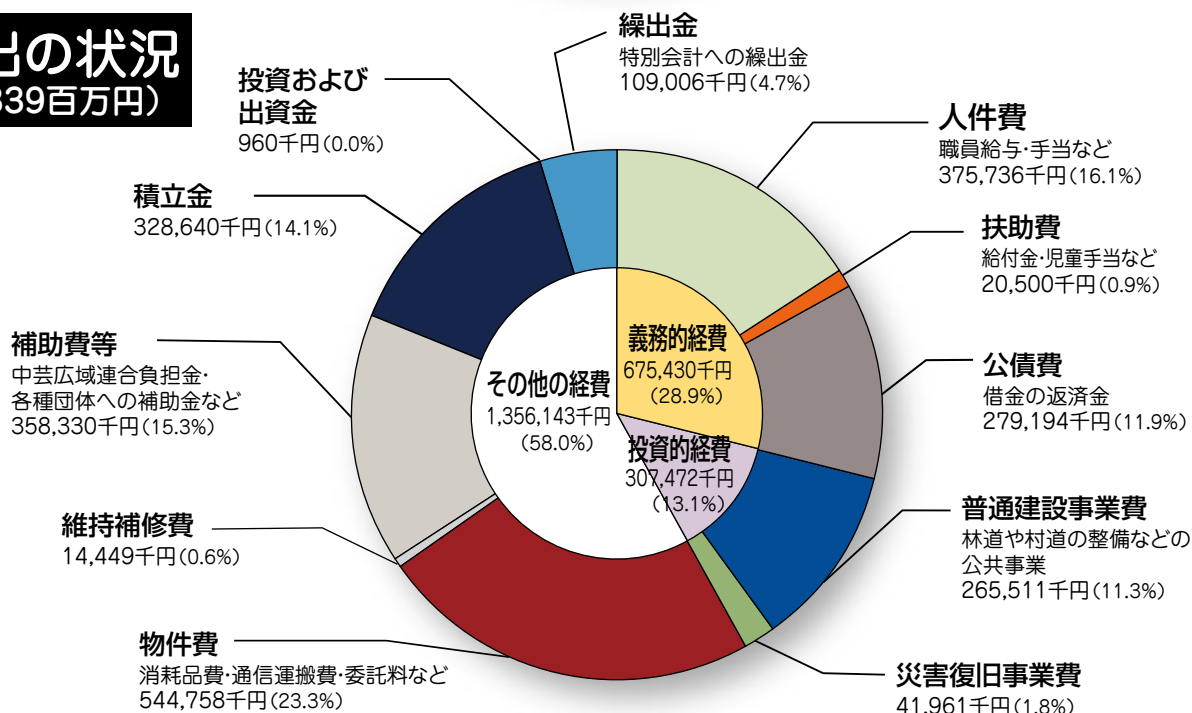
歳入が減額となった主な要因は、前年度からの繰越金や基金の取り崩しによる繰入金の減によるものであり、歳出が減額となった主な要因は、基金への積立の減や普通建設事業費の減によるものです。

## 令和6年度一般会計の歳入歳出決算額

### 歳入の状況 (2,463百万円)



### 歳出の状況 (2,339百万円)





# シン・家庭医道場in馬路村2025

令和7年9月24日から27日までの4日間、「シン・家庭医道場in馬路村」が開催されました。

この道場は民泊をメインに、高知大学医学部医学科・看護学科の学生が実際に地域に赴き、人々との交流を通じて、地域を知り、学ぶことで、地域指向性のある医療従事者を目指すことを目的に開催しています。

今回は、19人の学生が参加し、10家庭のホストファミリーと交流しながら、日中は村内の事業所にもご協力をいただき、林業や飲食店、農業の現場、温泉、社会福祉協議会、学校などでさまざまな体験をさせて



▲川釣りを体験



▲敬老会にて学生による講話

いただきました。今年度は9月開催となり、この時期にしか体験できない川釣りや敬老会にも参加しました。敬老会では「生き生きと暮らすための認知症のお話」と題した講話も行い、クイズ形式で終始、和やかな雰囲気の中、参加者も楽しまれました。

将来、医師、看護師等の医療従事者となる学生たちにとっては、地域の人々を知り、暮らしを知ることが、地域医療を行う上で非常に重要です。今回の経験や感じたことを忘れず、患者に寄り添える医療従事者を目指してもらいたいです。そし



▲ホストファミリーとお菓子作り



▲杉の家で調理や配膳を体験

て、将来本村の医療に関わってくださることを期待したいと思います。

今回お世話になりました住民の皆さん、村内事業所の皆さん、お忙しい中、ご協力をいただき、ありがとうございました。また、ホストファミリーにご興味のある方は、健康福祉課までご連絡ください。



馬路村の皆さん  
ありがとうございました





# 魚梁瀬ダム

# 60周年

# 記念イベント開催!

## 【パネル・写真展】

10月25日(土)に集落活動センターやなせ運営協議会が主催の魚梁瀬ダム60周年記念イベントが魚梁瀬多目的施設をメイン会場に開催されました。

魚梁瀬ダムが完成し、丸山台地へ移転して60年を数える節目を記念し、パネル展は魚梁瀬多目的施設の大ホールに、写真展は杉の家の和室で行われました。パネル展では、魚梁瀬の成り立ちや伝説、戦国時代に搬出された魚梁瀬杉と魚梁瀬地区の当時の生活、魚梁瀬を訪れその後の馬路村へ影響を与えた著名人に関する



内容などの展示があり、訪れた方々は熱心に見入っていました。

## 【映像上映会】

「魚梁瀬の60年」と題した記録映像の上映会(約37分)は、地区の方を主役にした当時の情景を思い返していただきながら、インタビュ形式で制作されたものです。

ダムに沈む前の旧集落の生活様式や生活の一部であった森林鉄道の古写真も映像の中に組み込まれています。

沈む前を知る地域の方だけでなく、協力隊で来た人や現役中学生のコメントも収まっており、スクリーンに映し出される当時の情景を目にした来場者からは、懐かしむ声や現在の生活との違いを共有できたことにより、世代を超えた交流が生まれ、未来へ記憶をつなぐきっかけになったと思います。



生活環境が変わっても、変わらず魚梁瀬地区に対する熱い思いが感じられる上映会となりました。

## 【トークイベント】

上映会後は、歴代高知新聞中芸支局長によるトークイベント。4人の方に登壇いただき、就任されていた当時のお話、ダム湖で開催したコンサート、今後も続く山村留学制度の思い出などを語っていただきました。



住民との対話となった際には、今後の魚梁瀬地区と馬路村が存続、発展していくために、具体的なアイデアを踏まえながら、熱い討論が交わされ、会場は大いに盛り上がりを見せました。

イベント終了後は、魚梁瀬地区50周年記念の際に考案された「ダムカレー」(写真・左)が、今回、杉の家の指定管理者である「魚梁瀬盛り上げ隊ふうの木」の協力により提供されました。



## 【最後に】

今回のイベントは終了しましたが、2月に完成予定の魚梁瀬地区の旧集落をモチーフとしたジオラマのお披露目を3月に予定しています。

魚梁瀬ダム60周年のイベントを開催するにあたり、ご尽力いただきました皆さま、ありがとうございました。



J-power

## ♪ふれあいミニコンサート♪



▲ふれあいミニコンサート（魚梁瀬多目的施設）

電源開発株式会社主催のふれあいミニコンサートが10月24日に馬路小中学校体育館で、25日には魚梁瀬多目的施設で開催されました。

このふれあいミニコンサートは、電源開発株式会社が地域の人たちへの日頃の感謝の意を込めて全国で開催しているもので、魚梁瀬地区が丸山台地に移転して60年の節目の年にここ馬路村での開催となりました。

プロのソプラノ歌手とバイオリン奏者による演奏と歌声は会場に響き渡り、芸術の秋にふさわしいひと時を来場された多くの方々と満喫することができました。

映画「サウンドオブミュージック」の楽曲や、ジブリ、ディズニー挿入歌のメドレー演奏のほか、バイオリンについて、使用素材や演奏法、価値など詳しいお話も聞くことができました。

サプライズとして、両会場ではそれぞれの学校の校歌が演奏され、児童生徒が生演奏をバックに歌うなど普段経験できない良い機会になったと感じています。

今回の開催にあたり、主催いただきました電源開発株式会社の皆さまに心より感謝申し上げます。

## 令和7年度魚梁瀬小中学校・魚梁瀬地区民合同大運動会



▲声援を受けながらの玉入れ

9月27日（土）に魚梁瀬小中学校運動場にて、魚梁瀬小中学校と魚梁瀬地区の合同大運動会が行われ、小中学校は、紅白2チーム、地区は丸山、電源開発株式会社と森林管理署の連合、農協、役場の4チームで競技を行いました。9月の終わりでもまだまだ日中は暑く、競技の途中に給水タイムや運動場入り口にある雲梯（うんてい）にミストを設置するなど、熱中症対策も万全。



▲静かに闘志が燃える土佐の一本釣り

最後の成績発表では、地区は2位が丸山と農協で並び、くじ引きによる順位決定を行いました。1から10の数字が書かれた箸を引き、先に農協が6点、次の丸山はなんと10点を引き当て、大歓声が魚梁瀬に響き渡りました！

成績は、小中学校は紅組が、地区は役場が優勝しました。

運動会終了後には交流会が開催され、100人を超える参加者で大いに盛り上がり、親睦を深めました。



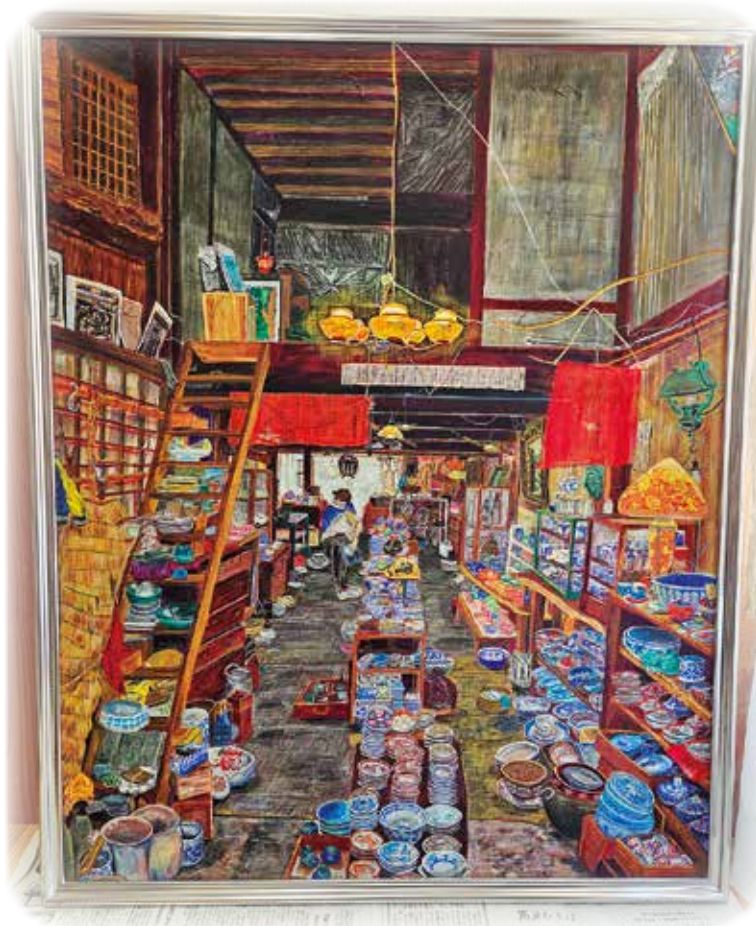
# 第53回馬路村文化祭

10月26日(日)・27日(月)

令和8年10月25日(日)から本県で初めて開催される国民文化祭「よさこい高知文化祭2026」のプレ年度として、住民の方々への周知とともに気運を高めるため、本年度は10月に開催しました。

作品展は、馬路保育所、村内小中学校児童生徒、一般の方々のたくさんの出展により、今年もにぎやかに展示ができました。中でも洋画の部では、第79回高知県美術展覧会で褒状を受賞された出展作品もあり、見ごたえのある作品が並び、また一角では、高知県立清水高等学校写真部1年生が、馬路村に夏季合宿された際に撮影した、高校生の感性が新鮮に感じられる写真パネルがコーナーを彩りました。

同時開催した「武政健夫ガラス彫刻展～光と影が刻む透明の世界～」には、村外からも来場者が訪れ、豊かな表現力、高い技術力の芸術作品を鑑賞する機会となりました。



▲「古雑貨屋にて」 宮崎夏緒さん  
県展褒状に輝いた作品で、レトロな雑貨や  
ビンテージ食器など古民家商店に陳列さ  
れた商品が細かく描かれています。



▲美術館さながらに展示されたガラス彫刻展



## 第14回

# 馬路村ふれあい祭りが開催されました

10月26日に、馬路村文化祭と合わせて第14回馬路村ふれあい祭りが開催されました。

### ◎防災食試食会

防災食は災害時食料の入手が困難となった場合に備え、平常時から備蓄しておく保存食です。各家庭でバランスの良い防災食備蓄の参考となるよう防災食の試食および防災食のみで作成した献立レシピを配布しました。試食ではようかんと焼き鳥が人気でした!!

### ◎おいしい弁当の販売



馬路村食生活改善推進協議会による、栄養バランスの良い出来たての弁当が販売されました。また、そのレシピも配布され、野菜を多く摂取するコツなどを啓発しました。

### ◎あったかカフェ

あったかふれあいセンターによるコーヒーマスターによるコーヒーマスターのお菓子の配布が行われました。  
この収入はあったかふれあいセンターの活動に活用されます。



### ◎豚汁の炊き出し

災害時を想定して赤十字奉仕団による炊き出しが実施されました。出来上がった豚汁は、参加者に無料で提供され、好評でした。



令和7年度

馬路地区村民運動会



10月12日、馬路地区村民運動会が開催されました。

各地区対抗で行われる運動会は、綱引き、リレー、玉入れといった定番競技からジャンケンで関門を突破するジャンケン大合戦、そのほかテープを引き、つないで長さを競う年齢問わず参加できるものまでさまざまな競技で順位を争います。

朝日出・日浦地区がスタートダッシュを切り、数十年ぶりの優勝に向かって奮闘するなか、ほかの地区が追う展開となりました。どの競技も白熱した結果、最後に影地区が巻き返しを図り、優勝を収めました。運動会終了後は、各地区で懇親会も開催され、それぞれに交流を深め、笑顔と歓声が広がる一日となりました。

地域の交流は、防災面においても重要とされています。今後も、より多くの方が参加され、笑顔溢れる運動会が開催されるよう取り組んでいきます。

# こ と の は

December 2025

馬路村学校だより

## 合同学習会

10月6日に、馬路小中学校で合同学習会が開催されました。午前中は、小学校中学校それぞれでアイスブレイクで緊張をほぐしてから授業を行い、午後は高知大学教育学部の学生によるコンサート&ワークショップが行われました。子どもたちの感想を一部抜粋してお伝えします。

### 授 業 ( 小 学 校 )



#### 感 想

- ・自己紹介では緊張したけどみんなのことが知れたので良かったです。
- ・アイスブレイクの爆弾落とし(ボールを曲に合わせて渡していくゲーム)では、すぐにアウトになってしまったので悔しかったです。
- ・国語ではカルタをしました。11枚も取っている人がいてすごいと思いました。
- ・取ったカルタで文章を作るのが難しかったです。

### 授 業 ( 中 学 校 )



#### 感 想

- ・実際に会って一緒に勉強するのは、新鮮でとても楽しかった。
- ・英語で名前や好きなものを聞き、話し合えてよかった。
- ・グループワークで自分の意見を言い、司会もやりできた。
- ・音楽では中芸音楽会に向けて協力して目標を作りました。
- ・音楽会で行うポディーパーカッションの構成と流れを決めました。本番までに練習をしっかりと覚えたいです。





### 感想

- ・いろいろな楽器の音や音楽が聴けたので良かったです。
- ・息がぴったり合った演奏で、知っている曲が多く楽しかったです。
- ・ピアノ、ハーモニカ、クラリネットなど、いろんな楽器が出てきたけれど、チューバの音が大きくて印象に残っています。
- ・楽器を作る体験が楽しかったです。
- ・楽器作りは簡単と思っていたけれど、難しかったです。
- ・最後にみんなで合奏できたので良かったです。



馬路小中学校・魚梁瀬小中学校それぞれで、道徳参観日が開催されました。

道徳の時間は、よりよいものの見方や考え方を話し合い、これからの「自己の生き方」に生かしていく時間です。授業を参観していただき、子どもたちと一緒に考えていただく機会になればと思います。

### 道徳参観日





# ★ 馬路村農協アンテナ店umaji 敷地内において ★ 「どっぶり!馬路村Pop up Festa」を開催しました!



10月5日(日)、高知市内にある馬路村農協アンテナ店の敷地内にて、『どっぶり!馬路村Pop up Festa』を開催しました。当初の想定をはるかに上回る約500人もの方々にご来場いただき大盛況となりました。

本イベントは、馬路村の2大産業である「ゆず」と「林業」を軸に、飲食や体験、交流を通して馬路村の魅力を知ってもらい、新たな馬路村ファンの獲得を目指して今年度から開催したイベントです。

ウエルカムドリンクとして来場者にゆず飲料が振る舞われ、ごっくん早飲み大会や大人気の農協女性部のちらし寿司、アンテナ店のごっくんソフトの販売など、馬路村自慢のゆずを味わっていただきました。

会場内では飲食だけではなく、体験できる催し物も多数用意しました。

村内で開催されていた山師達人選手権大会の競技の一つでもある木挽き競争大会では、林業大学校や電源開発株式会社をゲストに迎え、直径約30cmの丸太を切り落とすタイムを競い、汗と笑顔で会場を熱く盛り上げてくれました。

結果は、馬路村森林組合の職員らで構成した村の山師チームを差し置いて、林業大学校の1組が圧倒的なタイムで優勝しました。担い手不足が深刻な林業業界ですが、このようなエネルギーな若者たちが、切った丸太のように林業の未来も切り開き、山を元気にしてくれることでしょう。



ターゲットの一つでもあったお子さま連れのご家族を中心に、細めの丸太を使用した丸太切り体験コーナーや、村産材を使用した木製のボードゲームコーナーは、行列が途絶えることがないほど賑わいました。

また、来場者に配布したエコアス馬路村の木製うちわも、「あおぐ度に木のいい香りがする」と、用意した200枚がすぐになくなるなど、大好評でした。普段触れることの少ないノコギリや木材に触れることで、木のぬくもりや林業の大変さ、自然の恵みのありがたみを感じていただけました。

今回のイベントを通して、高知市内に在住の方々を中心に馬路村の魅力を発信する良い機会となりました。イベント名にもある「Pop up」には、「突然出現する」という意味があり、また別の場所での開催も考えています。ただ楽しんでいただくだけではなく、オーガニックの取り組みや村の産業の歴史など、馬路村についてもっと知っていただくとともに、来村のきっかけになるような工夫もしながら今後も魅力を発信し続けていきます。



# 馬路村農協、長野で「ゆずはじまる祭」。

馬路村農協組合長  
長野 桃太



## 【はじめに】

こんにちは、馬路村農協組合長の長野です。

こちらの広報うまじの1ページをお借りして、私の考えや農協の取り組みを紹介させていただいております。

ゆずも最盛期が終わり、生産者の皆さまも一息ついたことと思います。おかげさまで果汁や皮などゆず原料の確保ができ、新酢などを待つお客さんに商品が届けられております。ご苦勞の多い有機農業の実践に改めてお礼申し上げます。

先般には、ゆず部会の研修旅行として愛媛県鬼北町のJAえひめ南様に伺い、ゆず農家600人の有機農業の取り組みを学んできましたが、他産地を見ることが参加者にも非常

によい刺激となり、ゆずづくりの励みとなったことかと思えます。また年明けから次回の計画を立て、準備ができ次第、案内してまいりますので、ぜひ参加をご検討ください。さて、何かとイベントが多かった秋、お伝えしたいことが多くあります。が、今回の広報うまじでは第17回ゆずはじまる祭について述べさせていただきます。

## 【ゆずはじまる祭】



ゆずはじまる祭が先月11月2日に無事開催できまして、ご協力ください

ました村民の皆さまには厚くお礼申し上げます。

ゆずの森加工場を中心として、ゆずの効いた馬路の寿司やアユの塩焼きなど15店舗以上での食べ物の提供や、ごつくん飲み放題、ゆず手搾り体験、丸太切り体験など馬路村の魅力伝えるイベント内容で、当日は4500人が村外より訪れ、盛大に賑わいました。

昼を過ぎてまだまだ客足が絶えない盛況ぶりです、来ていただいた方には申し訳なかったのですが、想定を大幅に超える来場者数により13時の時点で食べ物を提供するブースはほぼ完売状態となっていました。

その時にできることは何かを考え右往左往した末、恥を忍んで会場内で販売したカップ麺は36個売れました。農協内部では、

わざわざ来てくれたお客さんにカップ麺を出す是非の議論があり、お客さんには笑われもしましたが、間違いなく言えることは36人のお腹は満たされたということ。大きな反省は次に生かすものとして、その場で立ち止まらず、たとえ間違っても一歩を踏み出す勇氣のようなものが私にとつては今回最大の学びとなりました。



アメリカのプロバスケット選手でNo.1シューターと呼び声高いステフィン・カリー選手が来日して高校生とシュート対決をしていた際、外してしまい恥ずかしそうに

その場を去ろうとした高校生を引き留め、このような言葉をかけました。「シュートが入らないことは全く問題ではない。大事なものは入るまで打ち続けることだ。」もう一本打たせ、見事入ったシュートにカリー選手自ら盛大な拍手を送りました。

どんな最高峰のレベルでも100%良い結果などもちろん出るわけなどなく、良い結果とならなかった場合、それがミスや失敗ということでもない。その場その時のチャレンジが何より大事になつてくるものだと思えます。

最初から提供食数を多くしておけば、という結論を嘆く暇があるなら、ジタバタとでも動く。

大きな反省を胸に、また次のゆずはじまる祭に向けて、しっかりと取り組んでまいります。

# 民生委員・児童委員は地域の相談相手です

ご存じですか、  
民生委員

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員であり、地域の暮らしを支えるボランティアとして無償で活動しています。制度の歴史は古く、大正7年に創設されてから100年を超える歴史があります。

また、すべての民生委員は子どもや子育てに関する相談・支援を行う**児童委員**も兼任しており、子どもから高齢者まで幅広く地域の暮らしを支えています。

任期は3年で、今年12月1日に全国で一斉改選が行われました。



どんな活動をしているの？

民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員として、担当地区の**見守り活動**、**安否確認**や**行事への参加**、**介護**や**子育て**、**消費者問題**といった**困りごと**の**相談対応**や、**専門機関へのつなぎ役**としての活動を行います。

お気軽に  
ご相談ください

民生委員・児童委員は非常勤の地方公務員であり、活動には法律に基づく**守秘義務**があります。相談に関するプライバシーは守られますので、お気軽にご相談ください。

## 私たちが「民生委員・児童委員」「主任児童委員」です

任期:令和7年12月1日～令和10年11月30日 上段は担当地区

### 民生委員・児童委員



朝日出地区  
笹岡 昌二



日浦地区  
乾 陽子



影地区  
小松 智子



相名地区  
乾 栄美



相名地区  
石橋 恵美



東川・中ノ川地区  
清岡 眞治



魚梁瀬地区  
梶原 朝香

### 主任児童委員



馬路地区  
大野 一幸



魚梁瀬地区  
渡辺 知恵

※民生委員・児童委員の中でも、児童福祉を専門に担当します。

例えばこんなとき・・・

- 高齢で一人暮らしのため、生活が不安
- 家族の介護で悩んでいる
- 育児やしつけで悩んでいる
- 虐待が疑われる様子を見かけた
- 役場に相談する前に身近な人に相談したい

お問い合わせ先:馬路村民生委員・児童委員協議会事務局(馬路村社会福祉協議会内)

電話番号: ⑧42-1020 までご相談ください



# けっこう健康もう結構！？

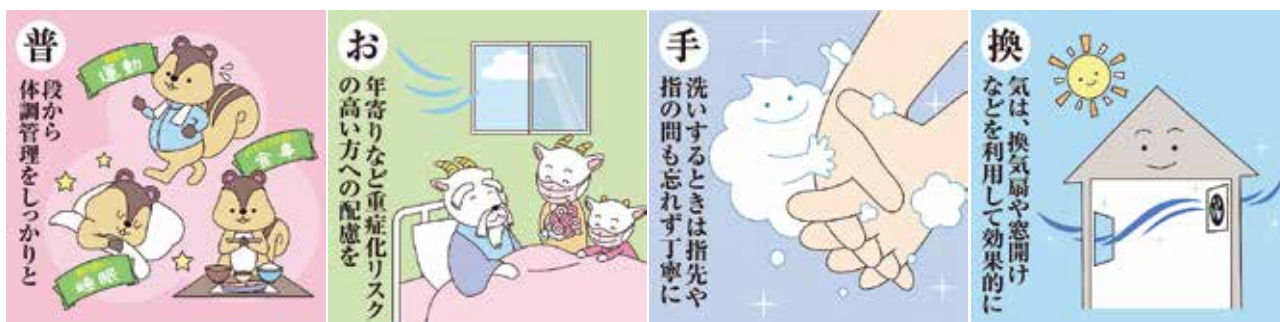
～あなたの健康、本当に大丈夫ですか？～



## これから増えてくる感染症

代表的存在  インフルエンザウイルス

### ＜やっぱり大切、感染予防＞



インフルエンザの感染力はとても強く、このような対策を行っていても家庭内の誰かにうつってしまうことがあります。家族の一人一人がインフルエンザ対策に取り組むことが大切です。

### ＜予防接種（ワクチン）＞

13歳未満の小児は、十分な免疫を得るために原則2回の接種が必要です。免疫がつくまで1～2週間程度かかり、効果は3カ月ほど持続するといわれています。

必要なタイミングで予防接種を受けましょう。  
診療所でも3月末まで予約を受け付けています。



### ＜それでもかかったら・・・「ほかの人にうつさないこと」が重要＞

熱が下がっても、2日程度はほかの人にうつす可能性があることを頭においておきましょう。  
インフルエンザの治療には、抗インフルエンザウイルス薬というものがありますが、発症し時間がたつと、この薬がつかえなくなってしまうこともあります。

また検査キットは、発症して間もないとウイルス量が少なく、陰性の判定になることがあります。  
休診日(土・日・祝日を除く)でも電話での相談は看護師が対応しますので、お気軽にご相談ください。



ご相談は、診療所または役場健康福祉課まで  
馬路診療所 TEL：⑧44-2010  
健康福祉課 TEL：⑧44-2112



キラキラと笑顔かがやくうまじっこ

見かけた際はぜひ声をかけてくださいね！



お外で木の实をたくさん見つけたよ！

くり



どんぐり

あきのさんぽ



ひつつき虫がいっぱいくっついた～



つなげたり並べたり  
積み上げたり…

5歳児 やなせ散策日

ワークショップ体験



なに描こうかな～？

数字や絵を描いたり  
木の实を乗せたり…

ヤナセ支所で働いている西田さん、植田さんに声をかけていただき、自然物を使った製作をしてみました！

時計づくり！



自由製作！



あしざわ ちさき  
芦澤 智咲さん（相名）

令和7年1月21日生

（保護者 芦澤拓哉さん・穂波さん）

こんにちは！  
うまじのパン屋さんの孫の、芦澤智咲です。  
智咲の名前は、智い（賢い）、笑顔が咲く女の子になってほしいという願いが込められています。  
私のパン食デビューは、じいじが私用に作ってくれた小さなバゲットでした。今では、バゲットもまるパンも大好物です！  
父ちゃんに似ているとよく言われるのですが、実は父ちゃんとばあばも顔が似るので、ばあば、父ちゃん、私と親子3代で似ています。  
うまじのパン屋さんや、お散歩で見かけた時は、ぜひ声をかけてくださいね！

赤ちゃん万歳



## ALT（外国語指導助手）& CIR（国際交流員）コーナー



ALT(外国語指導助手)  
ジョーンズ・ジョセフ  
(Jones Joseph Robert Michael)

### パイク釣り

冬が近づくにつれ、私の住むイングランドの地域でこの時期によく知られている「パイク釣り」についてお話したいと思います。

パイクは淡水の川、湖、貯水池に生息する肉食魚です。体長はおよそ50～100センチ、体重は2～7キログラムほどに成長しますが、さらに大きな個体が釣り上げられた例もあります。パイク



▲跳ね上がるパイク

は非常に素早く、力強く、攻撃的な魚です。魚だけでなく、カモやネズミ、さらには白鳥までも襲って食べることが知られています。食料が不足すると、仲間を食べる「共食い」に走ることもさえます。

イングランドでは、パイク釣りに法的な禁漁期は設けられていませんが、多くの釣り人は10月初旬から3月中旬までを最も良いシーズンと考えています。パイクは釣り上げるのが非常にスリリングな魚として知られています。スピード、力強さ、そして激しい気性により、一匹を仕留めるまでの攻防はまさに真剣勝負です。水面から勢いよく跳ね上がることもあり、岸に引き上げた後でも、その鋭い歯には十分注意が必要です。

私自身、パイク釣りを体験したのは一度だけですが、それは本当に忘れられない経験となりました。

### ニュージーランド映画産業



▲ロード・オブ・ザ・リングの銅像

この作品はニュージーランドの壮大な自然だけでなく、Wētā FXのような地元スタジオの技術力を世界に示しました。その後も、『アバター：ウェイ・オブ・ウォーター』や『パワー・オブ・ザ・ドッグ』などの国際的大作や、多くのインディペンデント映画が制作・撮影され、産業はさらに発展しています。

ニュージーランド政府は、助成金制度や制作インフラへの投資を通じてこの成長を支えています。また、国内の教育機関や研修プログラムが新しい世代の映画制作者、編集者、特殊効果アーティストを育成しています。自然美、優れた人材、そして最先端の技術が融合したこの国は、大作から小規模作品まで、あらゆる映画制作に理想的な場所となっています。

ニュージーランドの映画産業は、小さなクリエイティブ・コミュニティから世界的に評価される制作拠点へと進化してきました。雄大な自然の風景と高い技術力を誇る人材によって、同国は映画芸術の象徴的存在となり、国内外の映画制作者や観客を魅了しています。

世界の注目を集めたのは、『ロード・オブ・ザ・リング』三部作の成功



CIR(国際交流員)  
ヒパンゴ・ウイレム  
(Hipango Wiremu Kingi)



▲ロード・オブ・ザ・リングのロケ地(ホビトン)



### 【日本遺産フェスティバル in 倉敷に参加しました】

10月25日(土)・26日(日)に岡山県倉敷市で開催された日本遺産フェスティバルに参加しました。

日本遺産フェスティバルは全国の日本遺産地域が集まって情報発信するイベントで、オープニングセレモニーでは、倉敷市の日本遺産の構成文化財「下津井節」の演奏・演舞、株式会社QuizKnockの伊沢拓司さんの基調講演、倉敷の過去・現在・未来についてのトークセッションなどが行われました。

各日本遺産地域がそれぞれPRを行う会場では、パンフレット配布、ワークショップ、試飲・試食、地場産品やオリジナルグッズの発売・頒布など多種多様なPRが行われ、多くの方が楽しんでいました。日本遺産ゆずとりんてつは、構成文化財の写真を展示しながら、パンフレットの配布、オリジナルグッズや中芸地域の商品の販売を行いました。「高知は何度も行ったことがあるけれど、こんなところがあるなんて」と次回の旅行先として前向きに考えてくれていそうな方が何人もいらっしゃいました。

各日本遺産に関する公開講座やテーマ別のミニシンポジウムも行われ、2日間で5万人の来場があったそうで、たくさんの方に日本遺産ゆずとりんてつを知っていただけたのではないかと思います。



PRブースの様子



多くの来場者でにぎわいました



公開講座の様子



会場を練り歩き、ご利益を授ける「素隠居」

問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局  
(安田町役場日本遺産推進室内)

☎: 0887-30-1865 FAX: 0887-30-1866

メール: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

H P: <https://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索

・HP



・Facebook



・Instagram



・ガイドコース



# 12月・1月 むらの行事予定



12 月		
1	月	
2	火	有害物収集
3	水	乳児健診（奈半利町防災センター）
4	木	餅つき（馬路保育所） 持久走大会（魚梁瀬小中学校）
5	金	第51回馬路地区はし拳大会（馬路温泉）
6	土	馬路熊野神社秋の例大祭・神楽発表会 9:00～ 安芸地区中学校新人球技大会（～13日）
7	日	中芸遺産 ART PROJECT 2025（集会センターうまなび）13:30～15:30
8	月	
9	火	リサイクル収集
10	水	持久走大会（馬路小学校）
11	木	
12	金	行政相談所（集会センターうまなび）10:00～12:00 人権相談所（集会センターうまなび）10:00～15:00 古紙回収（魚梁瀬）
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	魚梁瀬杉の子学習発表会（魚梁瀬小中学校）
21	日	
22	月	
23	火	リサイクル収集 英会話教室（集会センターうまなび）19:30～20:30
24	水	クリスマス会（馬路保育所） 魚梁瀬小中学校終業式
25	木	馬路小中学校終業式
26	金	古紙回収（馬路）
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

1 月		
1	木	魚梁瀬地区新春走り初めピットリタイムレース 元日
2	金	馬路地区新春走り初めピットリタイムレース 馬路村成人式（集会センターうまなび）13:30～
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	有害物収集
7	水	乳児健診（奈半利町防災センター）
8	木	村内小中学校始業式
9	金	古紙回収（魚梁瀬）
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	リサイクル収集
14	水	
15	木	どんど焼き（丸山公園）
16	金	
17	土	第41回馬路村民駅伝競走大会 第3回東部総合芸能発表会（田野町ふれあいセンター）13:00～
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	1歳6カ月、3歳児健診（奈半利町防災センター）
22	木	
23	金	第44回東部美術展・第39回ふるさと名勝負写真展（奈半利町民会館）～26日 古紙回収（馬路）
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	リサイクル収集 英会話教室（集会センターうまなび）19:30～20:30
28	水	乳児生活発表会（馬路保育所）
29	木	
30	金	
31	土	

人口 月中異動	増 加				減 少				現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
10 月	0	0	0	0	0	0	0	0	741
11 月	0	0	0	0	0	1	0	1	740

馬 路 607人、310世帯  
魚梁瀬 133人、82世帯  
（外国人含む）

馬路村特別村民 12,630人  
（11月30日現在）





## 村内あちらこちら



10月15日 魚梁瀬地区はし拳大会(魚梁瀬多目的施設)



10月18日 馬路保育所運動会(馬路体育館)



10月18日 魚梁瀬熊野神社秋の例大祭



10月28日～29日 ロープレスキュー訓練



11月18日 馬路中学校ゆず採りボランティア

# 村のできごと

## 10月

- 4日 魚梁瀬地区一斉清掃
- 5日 どっぷり!馬路村Pop up Festa(高知市)
- 6日 馬路村合同学習会(馬路小中学校)
- 9日 馬路地区スカッシュバレーボール大会  
(馬路体育館)
- 11日 魚梁瀬山の学校留学制度オープンスクール  
(魚梁瀬小中学校)
- 12日 馬路地区村民運動会(馬路村民運動場)
- 15日 魚梁瀬地区はし拳大会(魚梁瀬多目的施設)
- 18日 馬路保育所運動会(馬路体育館)  
魚梁瀬熊野神社秋の例大祭・弓射式・浦安の舞  
安芸地区中学校駅伝競走大会(安芸市)
- 19日 馬路地区一斉清掃
- 22日 馬路地区体力テスト(馬路体育館)
- 24日 ふれあいミニコンサート(馬路体育館)
- 25日 魚梁瀬ダム60周年記念イベント・ふれあい  
ミニコンサート(魚梁瀬多目的施設)
- 25日～27日 武政健夫ガラス彫刻展  
(集会センターうまなび)
- 26日 第14回馬路村ふれあい祭り  
(集会センターうまなび)
- 26日～27日 第53回馬路村文化祭  
(集会センターうまなび)
- 28日 魚梁瀬地区スカッシュバレーボール大会  
(魚梁瀬体育館)
- 28日～29日 ロープレスキュー訓練
- 29日 魚梁瀬地区体力テスト(魚梁瀬体育館)
- 30日 馬路地区ハロウィンパーティー  
(集会センターうまなび)
- 31日 魚梁瀬地区ハロウィン(魚梁瀬多目的施設)

## 11月

- 2日 第17回ゆずはしまる祭
- 7日 第10回中芸地区小中学校連合音楽会  
(田野町ふれあいセンター)
- 11日 村内小中学校起震車体験  
(馬路・魚梁瀬小中学校)
- 18日 馬路中学校ゆず採りボランティア  
魚梁瀬体育会秋季ビーチバレーボール大会  
(魚梁瀬体育館)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail kyouiku@vill.umaji.kochi.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷



馬路村の「広報うまじ」デジタル版掲載中!

**Kochi ebooks**

